

2021 第 6 回 LMAG サロン

「老舗学への招待 – 永続繁盛の秘訣 –」

講師 前川 洋一郎氏

老舗学研究会共同代表、公益資本主義推進協議会 理事

高知大学客員教授 元パナソニック取締役

開催日 2021 年 4 月 20 日 (火) 19-21 時

場所 Zoom オンライン会議 参加者 13 名

日本語の「老舗」とは、長い歴史を持つ会社という意味で、日本では 1000 年以上前から存在し続けているものもあります。その経営スタイルは、日本のビジネス界で注目されているトピックです。

世界で日本が 最多といわれる 老舗 (100 年超の企業・お店) についてそもそも老舗とは? どうしてできるのか? 日本に何故老舗が多いのか? そのメカニズムに迫る新しい経営学「老舗学」を紐解き、老舗の永続繁盛の秘訣は、矢張り聖徳太子以来の日本型経営! もう一つはいま話題の公益資本主義経営! これらを経営学的視点から分析されました。

様々な視点から熱い議論が交わされた結果、このような「老舗」の事例は、ライフ会員が若手エンジニアに実りあるキャリアをアピールし、支援する上で建設的であるとの認識で一致しました。

「LMAG サロン」とは、IEEE 関西支部の LIFE MEMBER AFFINITY GROUP が活動の一環として行っている、気さくな話題のサロンで、ゲストスピーカーや LIFE MEMBER が、銘々の有する豊富な知識と経験を自由に語る場です。



On April 20th, we held the 6th LMAG Salon online with thirteen participants.

The lecture, titled "Introduction to Shinisestudy", was given by Mr. Yoichiro Maekawa, a visiting professor at Kochi University of Technology and a former member of the Board of Directors at Panasonic.

The Japanese word Shinise means a firm or company with a long history, and in Japan, some have continued to exist for over a thousand years. The concept of Shinise and managing style are topics of focus in Japan's business world. After a hot discussion from a great variety of viewpoints, participants agreed that such examples of Shinise are constructive for Life Members to appeal.